

部 局 長 会 議 議 事 要 旨

日 時 平成 17 年 1 月 19 日(水) 午後 3 時 1 分 ~ 3 時 5 0 分
場 所 事務局 3 0 1 会議室
出席者 宮原総長、
鈴木(理事)、鷺田(理事)、馬越(理事)、馬場(理事)、仁科(理事)、
北見(理事)、橋本(理事)、
柏木(文)、小泉(人)、三成(法)、永谷(経)、小谷(理)、山西(医)、
浜田(歯)、山元(薬)、豊田(工)、西田(基)、木村(言院)、
高阪(国)、西尾(情)、平野(生)、吉本(高)、木下(微)、川合(産)、
野城(接)、荻原(医病)、恵比須(歯病)、金崎(言)、佐藤(健)、
井澤(レ)、辻(留)、肥塚(博)、高杉(大)、土岐(核)、岸野(サ)
の各部局長
欠席者 中村(図)
代理出席者 相本(蛋)、池田(社)

前回議事要旨(案)の確認

前回(12月15日)の議事要旨(案)について、特に意見等があれば1月21日(金)までに総務部総務課へ提出の上、確定することとした。(なお、同日までに意見の提出はなく、原案のとおり確定した。)

議 事

1 入学記念講義について

鷺田副学長から、4月7日(木)に実施することの報告、及び同記念講義の担当教官について、適任者を推薦願いたい旨の依頼があった。

2 平成15年度外部資金導入状況について

馬越副学長から、配付資料に基づき導入状況等について報告があった。

3 平成17年度科学研究費補助金の申請状況について

馬越副学長から、配付資料に基づき部局毎の申請状況等について報告があった。

4 第10回大阪大学研究懇話会について

馬越副学長から、3月9日(水)午前10時から医学部銀杏会館において、配付資料のとおり開催予定であることの報告、及び出席予定の関連部局長、発表教官への協力方要請があった。

5 常勤教職員の休職等の後任補充について

事務局長から、配付資料に基づき平成18年度以降の休職、育児休業・介護休業及び産前産後の特別休暇それぞれの場合における後任補充の取扱いについて説明があった。

6 改正高年齢者雇用安定法への対応について

事務局長から、配付資料に基づき「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の改正により平成18年度以降、65歳までの雇用確保を段階的に図る義務が事業主に課せられることとなったことに伴い、本学における今後の対応について次のとおり説明があった。

継続雇用制度の導入を念頭に置いて給与制度のあり方等について検討していく予定であること。

平成18年度までの間（平成17年度以前の定年退職相当者）は、給与面での不利益変更の問題が生じないように、職員の再雇用は行わないこととして慎重な対応に徹したいこと。

7 招へい教員等の受入れ及び称号付与に関する権限の委任等について

事務局長から、配付資料に基づき招へい教員等の受入れ及び称号付与に関する権限を総長から各部局長等の長へ委任することとするについて説明があった。

8 監事監査報告について

二瓶監事から、配付資料に基づき「事務業務の簡素化」及び「組織と権限」に関する監査結果について報告があった。

9 部局長会議のオブザーバーについて

総長から、保健センター長及び本年4月に設置されるコミュニケーションデザイン・センター長の本会議へのオブザーバー出席について提案があり、異議なく了承されたので、本年4月から出席いただくこととなった。

10 その他

高阪国際公共政策研究科長から、次の発言があった。

関西コンソーシアム（阪大、神大、関学大）により「EUインスティテュート・イン・ジャパン」が4月に設立されることが決定したので、次回に詳細の報告を行いたいこと。

授業料未納による除籍について、研究生についても正規生と同じ扱いができるように規程の整備を検討願いたいこと。

(以上)